

坂本城

坂本城を考
える会会報

発行責任者
藤本 一也
大津市雄琴
2丁目9-22

大河ドラマ放映
麒麟がくる
人が来る

コロナ禍でも 地域連携を強化し 坂本城のガイド好評



下阪本小学校へ出前授業の成宮さん

残念！十五回
総会中止に

令和三年度の総会及び記念講演会は、新型コロナウイルスの影響で、残念ですが昨年引き続き中止することになった。そのため理事会で、令和二年度の事業報告と決算報告、令和三年度の事業計画と予算書、及び役員が理事会で承認され

令和二年度 事業報告

1. 坂本城址公園を中心に、下阪本地区へのボランティアガイドを実施した。NHK大河ドラマ「麒麟がくる」が放映され、見学者も増加したが、本会は土・日曜・休日を中心に、有志が当番

た。この会報でもって報告します。令和二年度当初から、全国的に新型コロナウイルスの蔓延となり、「坂本城を考える会」の事業計画も満足な事業が実施できない一年となった。

制でガイドを行い、好評であった。
○コロナの影響で公園が閉鎖され、実質十ヶ月の活動となった。バスでの団体見学はなく、合計5151名にガイドをした。見学者は近畿各府県を中心に、全国から来られた。
○「幻の水城 坂本城」の御城印札などを作成して、公園見学者に販売するとともに、坂本・下阪本の売店やホテル等で販売を依頼した。（これは別会計で処理）
2. 勉強会の実施
○毎月一回役員会を行い、10名程度の参加者で、情報交換等を行う。○講演会やバス研修は中止した。
3. 地域との連携強化
○「下阪本街おこしプロジェクト」主催の「語り部」講習会に協力して、研修会を実施し、四名の方がガイドに参加された。
○会員の成宮さんが、下阪本小へ出前授業を行った。

ボランティア ガイドを紹介します

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 青木 八郎 | 猪飼 徹 | 石丸 学 |
| 北木 茂 | 笹井 貴一 | 辻 榮子 |
| 津田 睦美 | 恒岡 善博 | |
| 成宮 律子 | 東山 政司 | |
| 松山 武志 | 森 茂樹 | 山岡 和則 |
| 山本 正史 | | |

○下阪本学区文化祭が中止となり、連携強化は出来なかった。
4. その他の活動
○八月十五日付けで会報を発行した。

令和三年度 事業計画

大河ドラマ「麒麟がくる」の放映は終了したが、その影響で坂本城址公園の見学者が増加しており、それに対応した取り組みを行う。今年も新型コロナウイルスの影響で、感染に配慮しながら活動していく。

坂本城を考える会

2021年3月31日

令和2年度収支決算書

単位：円

	令和2年度予算(A)	令和2年度決算(D)	予算対比(D/A)	備考
収入の部				
総額	741,174	741,174	0	
会費収入	141,800	113,800	△48,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、会費収入が減少した。
事業収入	150,000	0	△150,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収入が減少した。
雑入金	0	0	0	
雑収入	5,000	5,000	5,000	
収入の合計	1,339,174	829,974	△509,174	
支出の部				
総額	47,000	40,000	5,000	
会報制作費	10,000	4,980	5,407	
事業費	200,000	30,400	△169,600	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業費が減少した。
研修費	50,000	13,778	21,222	
雑費	20,000	150	19,850	
支出の部合計	490,000	88,928	401,072	
繰越金	344,174	741,046		
支出の合計	1,339,174			

	高野会	高野銀行	2021.7.31
当座預金			616,714
振替預金			224,332
現金			0
合計			741,046
令和2年度決算執行に伴い、会費が繰上りに行われたことによる			224,332
令和2年度決算執行に伴い、会費が繰上りに行われたことによる			224,332

令和二年度 収支決算書

1. 観光ガイドの実施
 ○土・日・休日を中心に個人・団体のガイドの実施と充実○「幻の水城 坂本城」の「御城印札」・「御城印札帳」を継続して作成し、ホテル等に依頼して販売を行う。
 2. 下阪本地域との連携を強化し、公園の清掃活動や地域の行事などに積極的に参加する。○下阪本学区文化協会との連携強化を図り、講演会等を企画・実施する。
 3. 調査と勉強会
 ○坂本城の遺構探索と坂本地域の歴史等について研修を行う○役員会を毎月原則第一水曜日に行う○会員以外の参加も呼びかけ、講演会を実施する。(十一月に予定) ○近隣の城や城跡の見学研修を実施する。(十月に予定)
 4. ○会報の発行。
 ○会員の募集拡大を図る。

坂本城を考える会

令和3年度収支予算書(案)

2021.3.31

単位：円

	令和3年度予算(A)	令和2年度決算(D)	予算対比(A/D)	備考
収入の部				
総額	741,046	741,174	30.8%	
会費収入	0	113,800	△113,800	本年度会費見込み10人とするが令和2年の行事は「つけぬ」より発行できないので今年度は徴収せず
事業収入	150,000	0	150,000	記念、講演会、研修旅行は予定通りであるとして
雑入金	0	0	0	
雑収入	5,000	5,000	△100%	
収入の合計	896,046	829,974	56.07%	
支出の部				
総額	45,000	40,000	5,000	
会報制作費	10,000	4,980	5,407	
事業費	200,000	30,400	△169,600	記念、講演会、研修旅行を実施するとして
研修費	50,000	13,778	18,222	
雑費	20,000	150	19,850	
支出の部合計	305,000	88,928	216.07%	
予備費・繰越金	591,046	741,046		
支出の合計	896,046			

令和三年度 収支予算書

令和三年度役員

- 会長 河村 益孝
 副会長 恒岡 善博
 幹事事務局 山本 正史

- 幹事地域連携 藤本 一也
 幹事普及啓発 山岡 和則
 幹事普及啓発 石丸 学
 幹事普及啓発 北木 茂
 幹事普及啓発 東山 政司
 猪飼 徹

- 幹事普及啓発 青木 八郎
 幹事調査研究 美内 志郎
 幹事調査研究 木谷 昭朗
 幹事調査研究 成宮 律子
 奥村 多栄子
 中井 均
 馬淵 直樹
 吉水 眞彦

坂本城を考える会 ホームページを リニューアルしました

ぜひ、一度覗いてください
コラム等の原稿を募集しています
担当 東山 政司
www.sakamoto-jyoh.sakura.ne.jp

坂本城に関する情報は、遺構がほとんど残っていないことから、正直言うとうすごく関心があつたという嘘になります。しかし、ガイドの研修会や、様々な書籍、また、ガイドとして城址公園に通い、諸先輩方のお話を伺う中で、いろいろな「再発見」がありました。

大阪生まれの私が、下阪本の地に移り住んで、もう二十年近くになります。もともと歴史が好きで、中でも戦国時代、特に織田信長やその周辺の人物に興味がありましたので、近江の地に来て、これ幸いと、暇を見つけては史跡散策をして

きました。そんな中、大河ドラマ『麒麟がくる』の放映が決まりました。坂本が注目されているなかで、この地に住んでいる者として、なにかできることがないかと考えていたところ、ボランティア・ガイドの募集を知り、応募したことが、入会のきっかけです。

坂本城に関しては、遺構がほとんど残っていないことから、正直言うとうすごく関心があつたという嘘になります。しかし、ガイドの研修会や、様々な書籍、また、ガイドとして城址公園に通い、諸先輩方のお話を伺う中で、いろいろな「再発見」がありました。

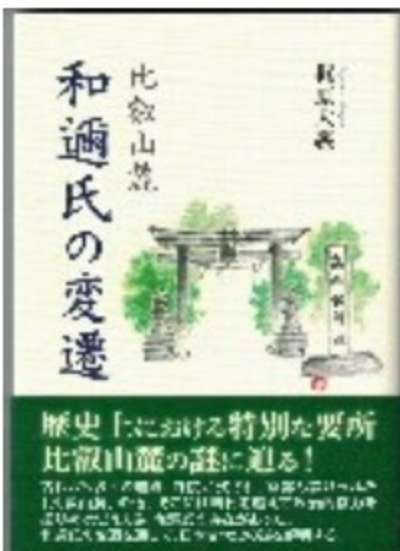
と、等々。知れば知るほど、坂本城は本当に魅力的な城だと思ふようになりました。往時と変わらない琵琶湖を眺めながら、「幻の水城」に思いをはせる。昨年は拙いガイドながら、多くの方に喜んでいただき、私自身にとっても、本当にいい経験をさせていただきました。



当時坂本が大都市だったこと、琵琶湖を活用した水城だったこと、大天主・小天主を擁する美しい城だったこと。

会員の梶原さんが 歴史本を出版！

わにし へんせん
「和邇氏の変遷」 ぜびご一読を
古代より多くの遺跡・寺院が残され、宮都も設けられた



「比叡山麓」の地。そこには時代を超えて、政治的権力を握り続けた海人族・和邇氏の存在があつた。

和邇氏の変遷を通じて、日本古代史の謎を解明する！

著者 梶原 大義
発行所 東洋出版

会員募集に ご協力を！

7月末現在、会員数は110人です。当会の事業充実に向け、会員の拡大が必要です。

どなたかご紹介いただければ、会の説明に伺います。よろしくお願ひします。

会長 河村 益孝
070-5507-7350
事務局 山本 正史
090-1671-1236

宇佐山城跡を尋ねて
—— 賢 松山武志 ——

宇佐山城跡については、湖西線の車窓から、キラリト光るNHKのテレビ塔があるのを眺めながら、一度城跡を尋ねてみたいと思っていた。

3月17日、会のメンバーの猪飼さんを案内人として、会員の山岡・北木・石丸・津田・松山が

尋ねました。

宇佐山中腹にある宇佐八幡宮の参道は、安易に考えていましたが、結構急な坂道です。途中には標柱もあり、金殿井（かなどのい）で清めの水を使い、小休止。本殿にお参りして、山頂への登山道へ。地元の方々の奉仕

作業で、美しく整備されていた。山腹をジグザクに登ったりして、全員無事に城跡に到着した。



山頂から臨める琵琶湖の風景を、織田信長や森可成、明智光秀はどのような思いで眺めていたのだろうか。この城を任された森可成は、滋賀の陣で討ち

死にし、信長の家臣は各地の城を任せられ、自由だった光秀が城を預かる身となった。光秀の城持ちのスタートが、この宇佐山城であり、ここから極めて忠実な家臣として、本能寺の変の直前まで、走り続けていったのだ。

遺構は、主郭南側の出入り口枳形虎口。主郭を中心として、南側と北側の曲輪、東斜面の出曲輪のような区画で構成されている。東側の斜面に、高さ2メートル程の石垣が築かれており、「見せる意識が感じられ、山麓からの視覚効果は、反信長勢力に備えたものではないか」という点で、なるほど、この城の残念なことがうかがえる。

出前授業に感謝のお手紙が届く

下阪本小学校6年生に出前授業を行った会員の成宮さんに「地域の歴史がよく解った」と児童より感謝のお手紙が届きました。



成宮さんは「下阪本歴史発見」で、坂本城や光秀について、図面や写真・紙芝居を活用して、わかりやすく出前授業をし、現地にも出かけて、簡単な説明をしました。

会費納入のお願い

■新型コロナの影響で、令和2年度の諸行事がほとんど実施できていないため、令和3年度の会費は徴収せず、2年度の会費を充当します。

■ただし、令和2年度の会費1,200円を納入されていない会員は、郵便振替で至急納入願います。現金でも結構です。

- 口座番号 00940-8-193042
- 加入者名 坂本城を考える会
- 他の金融機関から
店番 468- 普通預金 0954399
- 520-0105
大津市下阪本1-35-13
森 茂 樹
Tel 077-578-2149
090-3495-6197

「岐阜城と明智城跡」バス研修を計画中！

と き 10月23日(土) 実施予定

コロナ禍の状況のため、実施の場合のみ、9月中旬に詳細をお知らせします。